

産業建設常任委員会 9月8日

アンケート結果を食育に生かす

「白鷹町食育・地産地消推進計画の策定」について説明を受けた。

【計画】

第4期白鷹町食育・地産地消推進計画が令和8年度から始まる。家庭・学校・生産者などで構成する委員会を設置して意見やアイデア等を伺い、目標設定や行動計画など策定する。

計画に反映するためアンケート調査を実施している。

【スケジュール】

○令和8年1月
パブリックコメント
○令和8年2月
第3回策定委員会

質疑

アンケート

【委員】前期アンケートでは意見の偏りが反省点と挙げられているが、今期の工夫は。



【当局】

町の広報や公式LINE、コミセンなどで広く声掛けし、また、健康づくり推進委員の方々にも協力をいただいた。

【委員】アンケート対象を小・中・高校生で区切る理由は。

【当局】同じデータを収集するため、第1期計画策定時から対象を変えていない。

どおりむ農園との連携に期待

「白鷹町6次産業化推進拠点施設整備事業」について説明を受けた。

【計画】

6次産業化推進拠点施設について、本町の特色を踏まえた利用しやすい施設を目指し検討を重ね、様々なニーズに対応すべく充実した機能を備える。

【変更点】

○測定室（追加）
pH値測定、各種数値確認、包装強度などの測定部屋を配置。
○器具保管庫（追加）
ラベルプリンター、電子レンジほか利用頻度の高い機器などの保管庫。
○薪ボイラー・薪ストーブ（追加）
事務スペースや販売スペースの暖房として活用。

質疑

情報発信

【委員】施設には販売スペースもある。告知用のデジタル看板等を設置してはどうか。

【当局】ご意見を参考に検討していく。

施設の連携

【委員】どおりむ農園との連携をどう考えるか。
【町長】付加価値を高められるかが重要。連携は検討段階から始まっている。

利用希望者の声

【委員】利用希望者からの具体的な要望は。

【当局】ドライフルーツや漬物などの加工で活用したいとの声がある。引き続き情報発信し、有効活用いただけるように努めたい。

増える空き家に対応する

「第3期白鷹町空き家等対策計画の策定」について説明を受けた。

【計画】

白鷹町空き家等対策計画について、法改正や国指針に即し、令和8年度からの第3期計画を策定する。

【計画期間】

令和8～12年度
【スケジュール】
○令和7年12月
パブリックコメント
○令和8年3月
計画決定・公表

質疑

空き家認定の状況

【委員】町内に管理不全空き家の認定はあるか。
【当局】現時点では無い。管理不全空き家については次期計画の中で協議していく。

その他

○令和7年度除雪事業について
○白鷹町下水道事業経営戦略の改定について説明があった。

現地視察

「津島台浄水場」を訪問し、4月に発生した水道水濁りの状況や、現在実施している受電盤設備更新工事の状況について説明を受けた。

